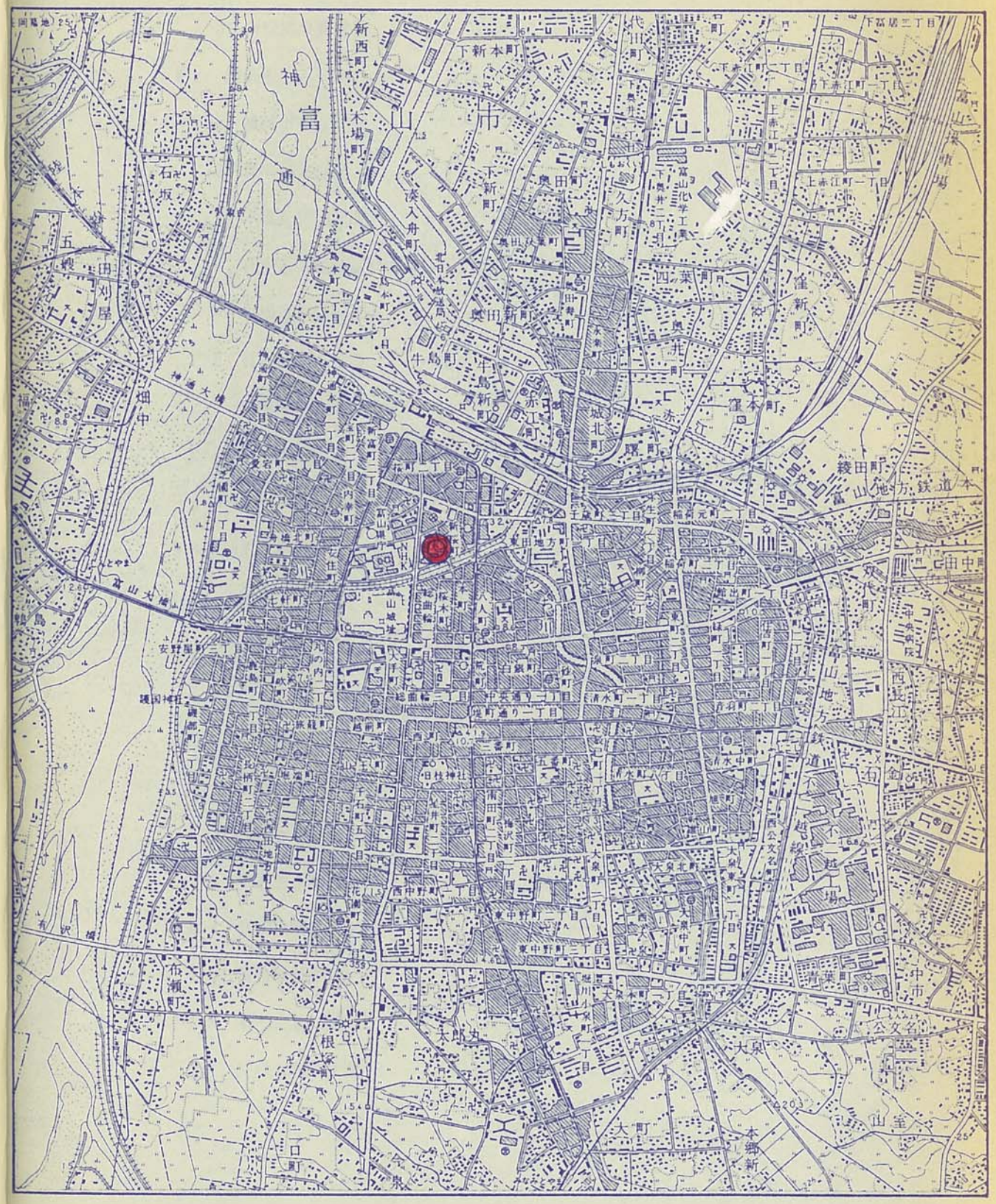
資料5 事業予定地近傍地盤調査資料

調査位置案内図

調査位置



1 : 25,000

500m 0 500 1000 1500

§1. 調査概要

1-1 調査要項

調査件名； 新庁舎建設に伴う地質地盤調査委託

調査場所； 富山市新桜町7番38号（現庁舎敷地内）

調査期間； 自）昭和63年4月13日

至）昭和63年7月11日 （90日間）

調査目的； 本調査は、新庁舎建設に先がけ、建築物の基礎の設計・施工計画等に必要な基礎地盤の土質工学的資料を得る目的で実施する。

調査内容；

機械ボーリング（φ66mm, φ116mm）	7孔	延262m
標準貫入試験		延147回
乱さない試料採取	砂質土	4本
	粘性土	6本
孔内水平載荷試験		8回
現場透水試験		4回
孔内検層		1式
常時微動測定 （3点同時測定）		1回
室内土質試験		1式
井戸水利用状況調査		1式

調査施工；

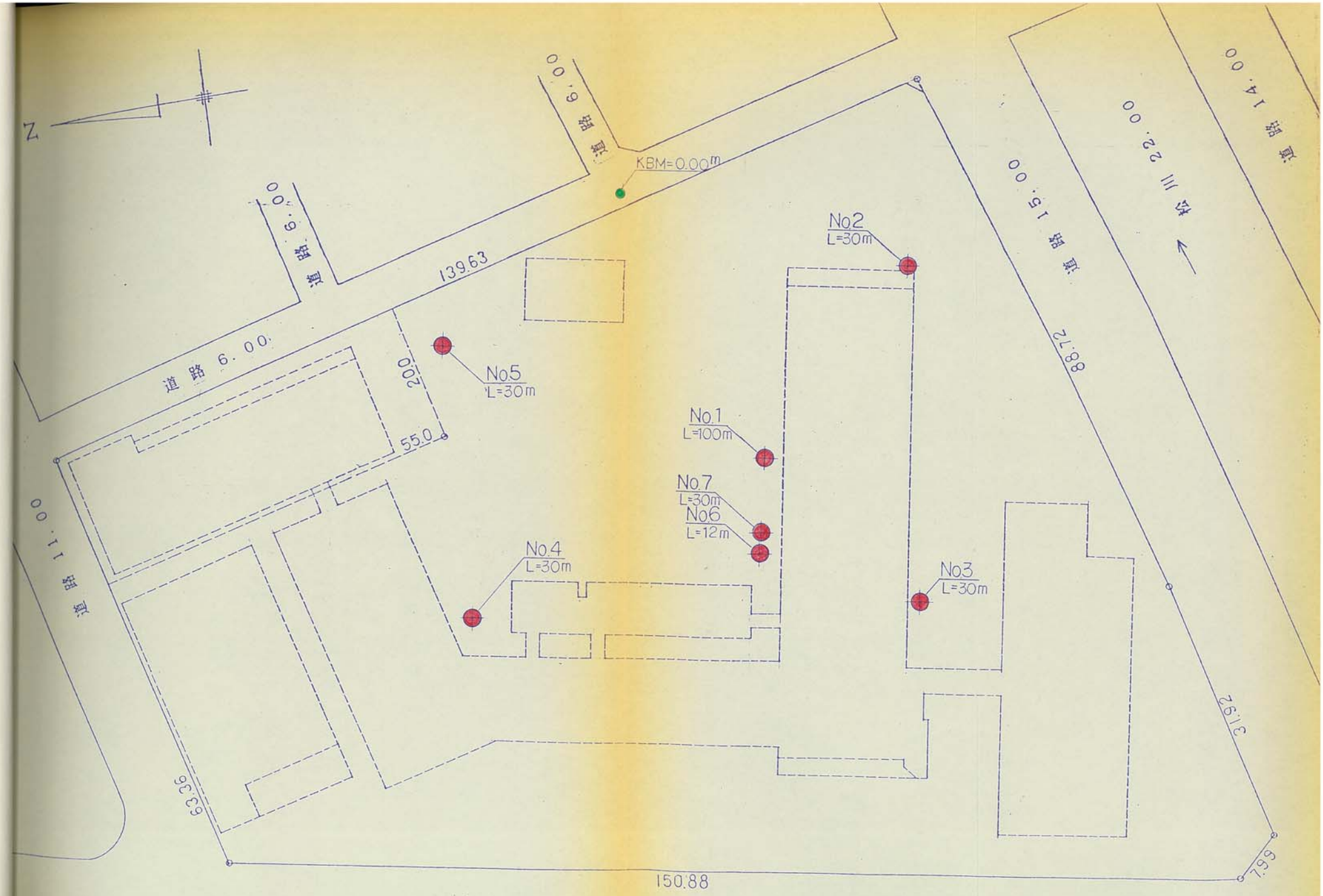


図1－2・1　ボーリング位置図

土　質　柱　状　図

報　告　用　紙

調　査　名　新庁舎建設に伴う地質・地盤調査委託

調査年月日　63 年 5 月 9 日

調　査　地　点　富山市新桜町7番38号

標　高　KBM +1.12 m

～ 63 年 6 月 10 日

ボーリング孔：No. 01

機種　BELL-U型

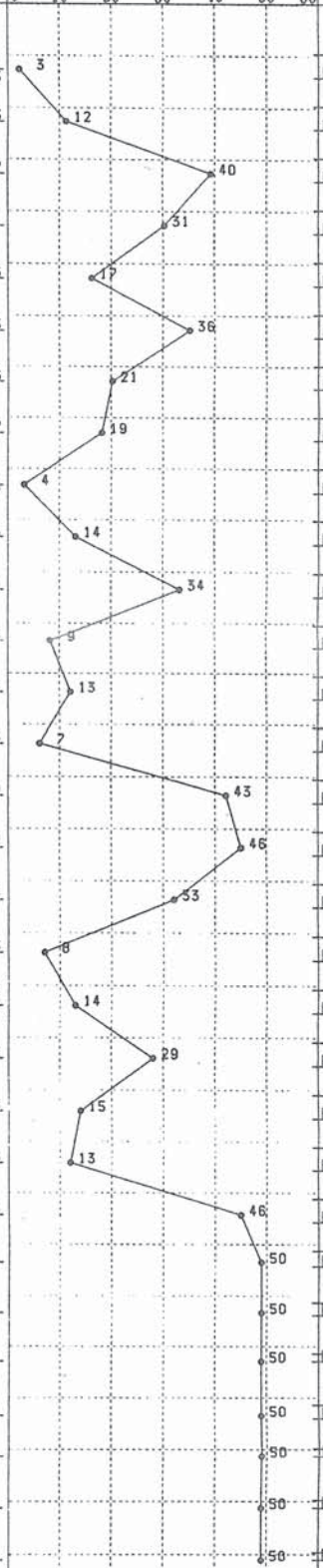
孔内水位(自然,泥)　m

調査責任者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	主な地質記号	主な地質名	色調	記事
0							
	0.32	0.80	0.80		レキ混り砂	黒褐	0～0.2mアスファルト・砕石，砂粒は中・細砂
1							中～細砂主体，粒径不均一
							下部にシルト混入
2	-1.03	2.15	1.35		砂	黒褐	
	-1.58	2.70	0.55		砂レキ	黒褐	円レキ主体 φ2～20mm
3	-1.98	3.10	0.40		細砂	暗灰	粒径均一，シルト少量混入
							円レキ主体 φ2～30mm
4							最大 φ80mm程度
							4.6m付近5.8～6.3
5							付近でボーリング泥水一時的に減水，5m付近レキの混入少なく比較的緩い（貫入試料脱落）
6							
							8.5m以深レキの混入少なくなる
7							
8							
9	-7.83	8.95	5.85		砂レキ	暗灰	
	-8.68	9.80	0.85		シルト質粘土	暗青灰	上部に腐植物多量混入
10	-9.58	10.70	0.90		シルト混り砂	暗灰	砂は微細砂，粒径均一，シルト分全体に多い
11	-10.48	11.60	0.90		細砂	暗灰	微細砂主体，上層から次第にシルトの混入少なくなる
12	-11.18	12.30	0.70		シルト質粘土	暗青灰 暗灰	上部に腐植物混入，下部は色調変化し腐植物多量混入
13	-12.18	13.30	1.00		砂	暗灰	最上部は微細砂，中部は中・粗砂，下部は粗砂主体
	-12.68	13.80	0.50		シルト	淡灰	火山灰質，腐植物層状に混入
14							腐植物多量混入，全体に均質で粘性強い
15	-13.78	14.90	1.10		粘土	暗灰	
							上部は粒径均一な細砂
16							15.6m以深粗・中砂混入し粒径不均一，小レキ点在
17	-15.68	16.80	1.90		砂	暗灰	
	-16.48	17.60	0.80		細砂	暗灰	均質な細砂主体，下部に粘土薄層はさむ
18	-17.18	18.30	0.70		シルト混り砂	暗灰	砂は微細砂，貝殻片少量混入
19	-17.78	18.90	0.60		シルト質粘土	暗灰	シルト分多く粘性弱い
	-18.38	19.50	0.60		砂	暗灰	中・細砂・腐植物少量混入
20	-18.98	20.10	0.60		シルト質粘土	暗灰	均質な微細砂主体，上部にシルト少量混入，20.8m以深細砂となり部分的に火山灰質シルトをはさむ
21							
	-20.38	21.50	1.40		砂	暗灰	
22							上層から次第にシルトの混入多くなり微細砂とシルトが互層状をなす
23	-21.98	23.10	1.60		砂質シルト	暗灰	
	-22.98	24.10	1.00		砂	暗灰	よく締まった中・細砂と砂質シルトが互層状をなす，23.7m以深中・細砂
24							
25							レキ φ2～50mm，最大 φ80mm位，円レキ多く φ20～50mm主体
26							
27							
28	-26.88	28.00	3.90		砂レキ	暗灰	
29							
30	-28.88	30.00	2.00		玉石混り砂レキ	暗灰	38m付近まで φ30～50mmのレキが連続的に分布
31							マトリックスには砂の混入が少ないが，ボーリングの泥水の漏水はほとんどない
32							
33							38m以深 φ80mm程度のレキ混入するが，大レキの混入はほとんどない

標準貫入試験

深さ m	打撃回数 / 貫入量 m/cm	10cmごとの打撃回数 10cm	20cm	30cm
1.15	3	1	1	1
1.45	30	15	10	5
2.15	12	3	4	5
2.45	30			
3.15	40	11	12	12
3.45	30			
4.15	31	10	10	11
4.45	30			
5.15	17	4	7	6
5.45	30			
6.15	36	11	12	13
6.45	30			
7.15	21	8	7	6
7.45	30			
8.15	19	6	6	7
8.45	30			
9.15	4	1	2	1
9.47	32	10	15	7
10.15	14	3	5	6
10.45	30			
11.15	34	9	11	14
11.45	30			
12.15	9	2	2	5
12.45	30			
13.15	13	4	4	5
13.45	30			
14.15	7	2	2	3
14.45	30			
15.15	43	10	14	19
15.45	30			
16.15	46	14	15	17
16.45	30			
17.15	33	8	12	13
17.45	30			
18.15	8	2	3	3
18.45	30			
19.15	14	6	4	4
19.45	30			
20.15	29	8	9	12
20.45	30			
21.15	15	5	5	5
21.45	30			
22.15	13	4	4	5
22.45	30			
23.15	46	7	15	24
23.45	30			
24.15	50	31	19	
24.30	15	10	5	
25.15	50	50		
25.25	10	10		
26.15	50	50		
26.15	0			
27.15	50	30	20	
27.27	12	10	2	
28.00	50	50		
28.00	0			
29.00	50	50		
29.00	0			
30.00	50	50		
30.00	0			

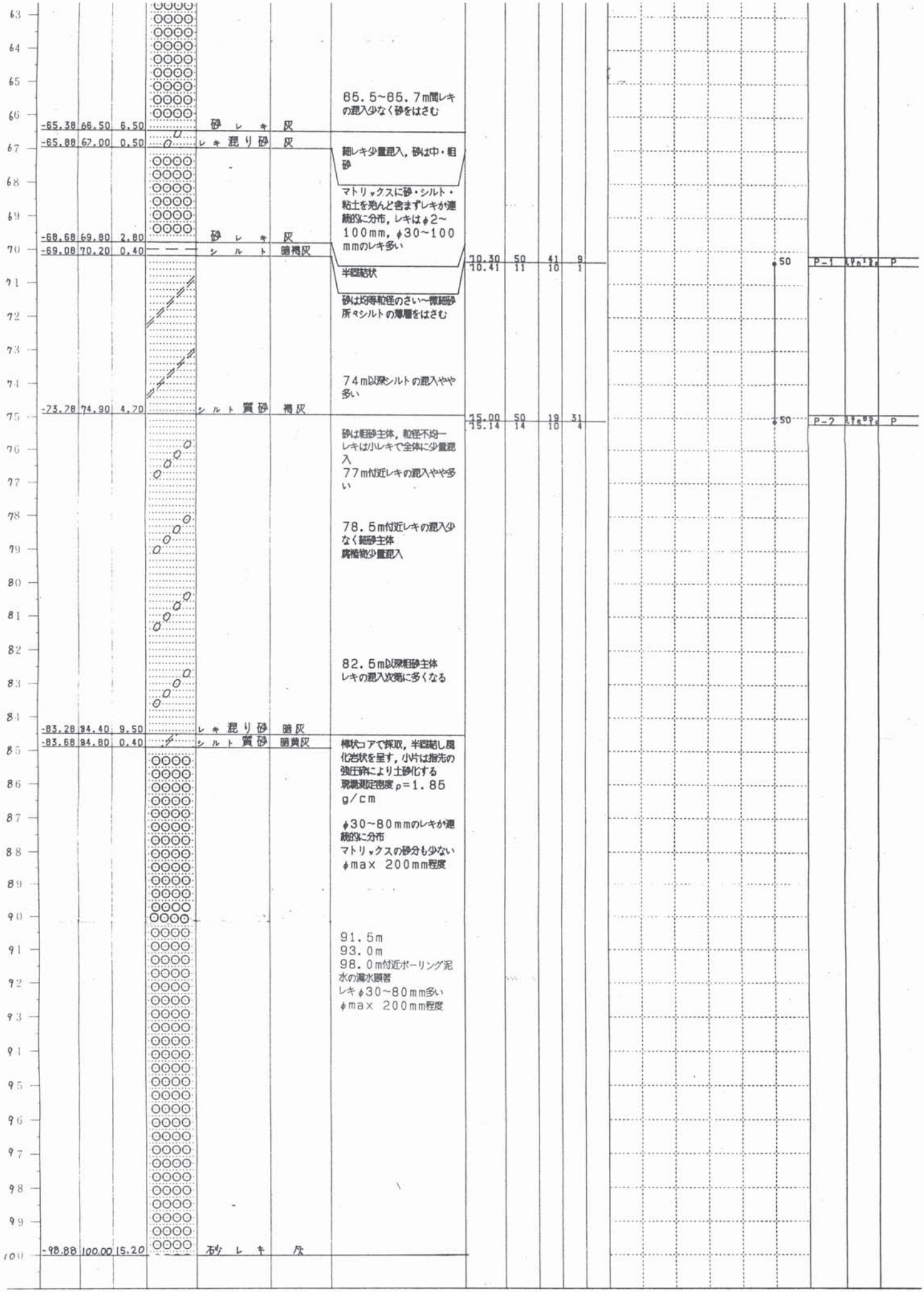


採取試料・原位置試験

試料番号	測定番号	深さ m	方法 注1) 注2)
	P-1	1.00 ~ 1.50	P
	P-2	2.00 ~ 2.50	P
	P-3	3.00 ~ 3.50	P
	P-4	4.00 ~ 4.50	P
	P-5	5.00 ~ 5.50	P
	P-6	6.00 ~ 6.50	P
	P-7	7.00 ~ 7.50	P
	P-8	8.00 ~ 8.50	P
	P-9	9.00 ~ 9.52	P
	P-10	10.00 ~ 10.50	P
	P-11	11.00 ~ 11.50	P
	P-12	12.00 ~ 12.50	P
	P-13	13.00 ~ 13.50	P
	P-14	14.00 ~ 14.50	P
	P-15	15.00 ~ 15.50	P
	P-16	16.00 ~ 16.50	P
	P-17	17.00 ~ 17.50	P
	P-18	18.00 ~ 18.50	P
	P-19	19.00 ~ 19.50	P
	P-20	20.00 ~ 20.50	P
	P-21	21.00 ~ 21.50	P
	P-22	22.00 ~ 22.50	P
	P-23	23.00 ~ 23.50	P
	P-24	24.00 ~ 24.50	P
	P-25	25.00 ~ 25.50	P
	P-26	26.00 ~ 26.50	P
	P-27	27.00 ~ 27.50	P
	P-28	28.00 ~ 28.50	P
	P-29	29.00 ~ 29.50	P
	P-30	30.00 ~ 30.50	P

-28.88	30.00	2.00	玉石混り砂レキ	暗灰	
-47.78	48.90	18.90	砂レキ	灰	38m付近までφ30~50mmのレキが連続的に分布 マトリックスには砂の混入が少ないが、ボーリングの泥水の漏水はほとんどない 38m以深φ80mm程度のレキ混入するが、大レキの混入はほとんどない φ30~80mmのレキ主体 レキは新鮮で硬質なものが多い
-48.38	49.50	0.60	レキ混り砂	灰	レキの混入ほとんどなく中~粗砂主体
-55.88	57.00	7.50	砂レキ	灰	φ30~80mmのレキが連続的に分布 φmax=100~120mm
-56.28	57.40	0.40	レキ混り砂	灰	レキの混入少ない
-58.88	60.00	2.60	砂レキ	灰	58.9~59.0m間でボーリング泥水が完全漏水 59.5~60.0m間の砂レキ緩く完全漏水
-65.38	66.50	6.50	砂レキ	灰	φ20~60mmのレキの混入多い φmax=150mm程度 レキは非常に硬質である 65.5~65.7m間レキの混入少なく砂をはさむ
-65.88	67.00	0.50	レキ混り砂	灰	細レキ少量混入，砂は中・粗砂
-68.68	69.80	2.80	砂レキ	灰	マトリックスに砂・シルト・粘土を殆ど含まずレキが連続的に分布，レキはφ2~100mm，φ30~100mmのレキ多い
-69.08	70.20	0.40	シルト	暗褐灰	

29.00 29.00	50 0	50	50	P=29 P
30.00 30.00	50 0	50	50	P=30 P



備考

注1）試料採取方法の記号
T：シンウォールサンプラー　F：フォイルサンプラー
P：標準貫入試験用サンプラー　O：オーガー
D：デニソン型サンプラー

注2）原位置試験方法の記号

調　査　名　新庁舎建設に伴う地質・地盤調査委託　　調査年月日　63 年 5 月 2 日

調査地点　富山市新桜町7番38号　　標　高　KBM +1.00 m　　～ 63 年 5 月 7 日

ボーリング孔：No. 02　　機種　YSO-1型　　孔内水位（自然，泥）　　m　　調査責任者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	土質記号	土質名	色調	観察記録	深さ m	打撃回数／貫入量 回/cm	10cmごとの打撃回数 10cm	20cm	30cm	N値	採取試料・原位置試験 試料番号	測定番号	深さ m	方法 注1）注2）
0																	
	0.50	0.50	0.50		玉石混り砂レキ	黄褐	埋土・コンクリート片点在										
1							中砂主体，細砂・少レキ混入 レキはφ10mm程度 所々厚さ1～3mmのシルトはさむ	1.15 1.45	6 30	2	2	2	8	P-1		1.00 ～1.50	P
2								2.15 2.45	12 30	4	4	4	12	P-2		2.00 ～2.50	P
3	-1.80	2.80	2.30		中砂	黄褐		3.15 3.45	14 30	4	5	5	14	P-3		3.00 ～3.50	P
4	-3.00	4.00	1.20		レキ混り細砂	黄灰	φ10～15mmの少量レキ少量混入	4.15 4.45	12 30	2	5	5	12	P-4		4.00 ～4.50	P
5	-4.30	5.30	1.30		中砂	暗灰	腐植物少量混入 細砂少量混入 シルト分の混入少ない	5.15 5.45	17 30	3	5	9	17	P-5		5.00 ～5.50	P
6								6.15 6.25	50 10	50 10			50	P-6		6.00 ～6.10	P
7							レキはφ10～15mm レキ混入率40～50% マトリックスは中～細砂で下部ではレキφ10～40mm レキ混入率30～40% 円レキ主体	7.15 7.39	50 24	21 10	23 10	6 4	50	P-7		7.00 ～7.24	P
8	-7.70	8.70	3.40		砂レキ	暗灰		8.15 8.45	30 30	16	8	6	30	P-8		8.00 ～8.50	P
9							腐植物少量混入 非常に軟らかい 微細砂少量混入	9.15 9.45	3 30	1	1	1	3	P-9		9.00 ～9.50	P
0	-9.60	10.60	1.90		シルト	暗灰		10.15 10.45	3 30	1	1	1	3	P-10		10.00 ～10.50	P
1							中砂主体，粗砂分も多い 小レキ少量混入	11.15 11.45	30 30	9	11	10	30	P-11		11.00 ～11.50	P
2	-11.30	12.30	0.60		シルト	暗灰	腐植物混入	12.15 12.45	11 30	3	2	6	11	P-12		12.00 ～12.50	P
3							所々厚さ3～5cmのシルト砂質シルトをはさむ	13.15 13.45	15 30	4	5	6	15	P-13		13.00 ～13.50	P
4	-12.80	15.80	1.50		細砂	暗灰											
5	-13.70	14.70	0.90		シルト	黄灰 暗灰	腐植物混入，色調一部黄灰	14.15 14.47	5 32	2 13	1 6	2 13	5	P-14		14.00 ～14.52	P
6							非常に密実 細粒分の混入少ない	15.15 15.41	50 26	18 10	20 10	12 6	50	P-15		15.00 ～15.46	P
7	-15.50	16.50	1.80		粗砂	暗灰		16.15 16.45	47 30	14	16	17	47	P-16		16.00 ～16.50	P
8							腐植物混入 所々厚さ5～10cmの微細砂をはさむ	17.15 17.45	6 30	2	2	2	6	P-17		17.00 ～17.50	P
9								18.15 18.45	8 30	2	3	5	8	P-18		18.00 ～18.50	P
0	-19.20	20.20	3.70		砂質シルト	暗青灰		19.15 19.45	10 30	3	3	4	10	P-19		19.00 ～19.50	P
1	-20.00	21.00	0.80		シルト混り細砂	暗灰	微細砂主体，締まっている	20.15 20.45	27 30	7	9	11	27	P-20		20.00 ～20.50	P
2	-20.30	21.30	0.30		砂質シルト	暗灰		21.15 21.45	26 30	4	9	13	26	P-21		21.00 ～21.50	P
3	-20.90	21.90	0.60		細砂	暗灰	微細砂の混入多い										
4	-21.20	22.20	0.30		砂質シルト	暗灰	軟弱～，締まっている	22.15 22.45	24 30	4	8	12	24	P-22		22.00 ～22.50	P
5							腐植物混入，微細砂混入	23.15 23.43	50 28	17 10	19 10	14 8	50	P-23		23.00 ～23.48	P
6	-22.80	23.80	1.60		細砂	暗灰											
7	-23.00	24.00	0.20		砂レキ	暗灰	非常に密実，軟弱やや不均一	24.15 24.44	50 29	14 10	12 10	19 9	50	P-24		24.00 ～24.49	P
8	-23.80	24.80	0.80		中砂	暗灰	レキφ10～30mm	25.15 25.27	50 12	43 10	7 2		50	P-25		25.00 ～25.12	P
9							軟弱～，シルトの混入少ない	26.00 26.06	50 6	50 6			50	P-26		26.00 ～26.06	P
0							レキφ10～40mmが多い 最大15cmの玉石混入 マトリックスは中砂主体 粗砂・細砂も混る	27.00 27.08	50 8	50 8			50	P-27		27.00 ～27.08	P
1								28.00 28.07	50 7	50 7			50	P-28		28.00 ～28.07	P
2								29.00 29.02	50 2	50 2			50	P-29		29.00 ～29.02	P
3	-29.08	30.08	5.28		砂レキ	暗灰		30.00 30.08	50 8	50 8			50	P-30		30.00 ～30.08	P

備考

注1）試料採取方法の記号
T：シンウォールサンプラー　F：フォイルサンプラー
P：標準貫入試験用サンプラー　O：オーガー
D：デニソン型サンプラー

注2）原位置試験方法の記号

土質柱状図　　報告用紙

調査名　新庁舎建設に伴う地質・地盤調査委託　　調査年月日　63年 4月 25日

調査地点　富山市新桜町7番38号　　標高　KBM +1.04 m　　～ 63年 4月 28日

ボーリング孔：No. 03　　機種　YSO-1型　　孔内水位(自然,泥) GL -1.80 m　　調査責任者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	土質記号	土質名	色調	観察記録 記事
0							
	0.24	0.80	0.80		シルト混り砂レキ	黄褐	レキφ10～70m/m
1							中砂主体で所々3～5cmのシルトはさむ。
2	-1.36	2.40	1.60		中　砂	黄褐	
	-1.96	3.00	0.60		砂レキ	黄褐	レキφ10～30m/m
3	-2.66	3.20	0.20		細　砂	暗灰	10cm程のシルトはさむ
	-2.86	3.90	0.20		砂レキ	黄褐	
4	-3.46	4.50	0.60		細　砂	暗灰	レキφ10～30m/m
5							10cm程のシルトはさむ 中砂少量混入
6							レキφ10～17m/m レキ量30～40% 砂は粗砂主体，円レキ多い 毎分15 の湧水がある
7							
8	-7.66	8.20	4.20		砂レキ	暗灰	
9							粘性強く腐植物層状に混入
10	-9.26	10.30	1.60		シルト	暗灰	
11	-10.26	11.30	1.00		中　砂	暗灰	中砂主体粗砂混入，10mまでケーシング挿入
12	-11.16	12.20	0.90		砂混りシルト	暗灰	砂は細～極細砂 若干の腐植物が混入する
	-11.86	12.90	0.70		細　砂	暗灰	
13	-12.36	13.60	0.70		砂質シルト	暗灰	若干の中砂混る
							10～20cmのシルトはさむ
14	-13.46	14.50	0.90		シルト	灰黄灰	腐植物が混入する
15							粗砂主体で中砂混り 細粒分の混入少ない
16	-15.36	16.40	1.90		粗　砂	暗灰	
17	-16.26	17.30	0.90		シルト混り細砂	暗灰	腐植物が混入する
18							砂質シルト主体で細砂と互層を成す 細砂・砂質シルトが2.0～3.0cmで所々2.0～3.0cmのシルトがある (シルトに腐植物混入) 20m付近よく締まったシルト質，極細砂をはさむ
19							
20							
21							
22	-20.96	22.00	4.70		砂質シルト	暗灰	
	-21.46	22.50	0.50		シルト質粗砂	暗灰	極細砂主体で粘性少一
23	-22.26	23.30	0.80		中　砂	暗灰	粘性不均一
24	-23.36	24.40	1.10		砂レキ	暗灰	レキ径φ2～80m/m主体
	-23.56	24.60	0.20		シルト	暗灰	
25	-23.76	24.80	0.20		中　砂	暗灰	
26							φ10～18m/mのレキ多く含む レキ量50～60% マトリックスは中砂主体 所々粗砂混入 27m付近ボーリング用水が湧水
27							
28							
29							
30	-29.23	30.27	5.47		砂レキ	暗灰	

標準貫入試験

深さ m	打撃回数/貫入量 回/cm	10cmごとの打撃回数 10cm	20cm	30cm
1.15	2	1	1	
1.45	30	15	15	
2.15	10	2	4	4
2.45	30			
3.15	10	3	3	4
3.45	30			
4.15	11	3	4	4
4.45	30			
5.15	48	20	14	14
5.45	30			
6.15	35	10	12	13
6.45	30			
7.15	17	6	6	5
7.45	30			
8.15	23	7	8	8
8.45	30			
9.15	4	1	1	2
9.47	32	10	8	14
10.15	13	2	4	2
10.45	30	12	8	
11.15	12	6	4	2
11.49	34	10	12	12
12.15	19	4	6	9
12.45	30			
13.15	12	4	4	4
13.45	30			
14.15	6	2	2	2
14.45	30			
15.15	32	10	10	12
15.45	30			
16.15	31	9	10	12
16.45	30			
17.15	15	4	5	6
17.45	30			
18.15	7	2	2	3
18.45	30			
19.15	9	3	3	3
19.45	30			
20.15	30	6	8	16
20.45	30			
21.15	9	2	3	4
21.45	30			
22.15	20	4	7	9
22.45	30			
23.15	50	14	15	21
23.43	28	10	10	8
24.15	50	27	23	
24.33	18	10	8	
25.15	50	50		
25.23	8	8		
26.15	50	50		
26.25	10	10		
27.15	50	50		
27.24	9	9		
28.15	50	46	4	
28.26	11	10	1	
29.00	50	50		
29.04	4	4		
30.15	50	44	6	
30.27	12	10	2	

74μm通過質量百分率(%)　0 20 40 60 80 100

N値　0 10 20 30 40 50 60

採取試料・原位置試験

試料番号	測定番号	深さ m	方法 (注1)(注2)
P-1		1.00 ~ 1.50	P
P-2		2.00 ~ 2.50	P
P-3		3.00 ~ 3.50	P
P-4		4.00 ~ 4.50	P
P-5		5.00 ~ 5.50	P
P-6		6.00 ~ 6.50	P
P-7		7.00 ~ 7.50	P
P-8		8.00 ~ 8.50	P
P-9		9.00 ~ 9.52	P
P-10		10.00 ~ 10.50	P
P-11		11.00 ~ 11.54	P
P-12		12.00 ~ 12.50	P
P-13		13.00 ~ 13.50	P
P-14		14.00 ~ 14.50	P
P-15		15.00 ~ 15.50	P
P-16		16.00 ~ 16.50	P
P-17		17.00 ~ 17.50	P
P-18		18.00 ~ 18.50	P
P-19		19.00 ~ 19.50	P
P-20		20.00 ~ 20.50	P
P-21		21.00 ~ 21.50	P
P-22		22.00 ~ 22.50	P
P-23		23.00 ~ 23.48	P
P-24		24.00 ~ 24.33	P
P-25		24.50 ~ 24.73	P
P-26		25.50 ~ 25.75	P
P-27		26.50 ~ 26.74	P
P-28		27.50 ~ 27.76	P
P-29		28.50 ~ 28.79	P
P-30		29.50 ~ 29.77	P

備考

注1）試料採取方法の記号
T：シンウォールサンプラー　F：フォイルサンプラー
P：標準貫入試験用サンプラー　O：オーガー
D：デニソン型サンプラー

注2）原位置試験方法の記号

土質柱状図　報告用紙

調査名　新庁舎建設に伴う地質・地盤調査委託　　調査年月日　63年 4月 25日

調査地点　富山市新桜町7番38号　　標高　KBM +1.21 m　　～ 63年 4月 25日

ボーリング孔：No. 04　　機種　YSO-05　　孔内水位(自然,泥)　　m　　調査責任者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	主質記号	主質名	色調	記事
0	0.91	0.30	0.30		砂質土	黄褐	盛土の山砂と思われる
	0.61	0.60	0.30		玉石混り砂レキ	黄褐灰	
1	- 0.49	1.70	1.10		レキ混り砂	茨褐灰	中砂と粗砂主体，上部は粘土分含む
2							
3	- 1.99	3.20	1.50		砂レキ	茨黄灰	粗砂主体のゆるい砂レキ レキはもろい，レキ最大3cm，円レキ主体
4	- 2.69	3.90	0.70		砂	茨黄灰	粗砂主体のゆるい砂
5							レキ量60～70%，レキ最大3cm(円レキ)
6	- 4.79	6.00	2.10		砂レキ	黄灰	
7	- 6.39	7.60	1.60		砂レキ	黄灰	レキ量70%，円レキ主体 レキ最大4cm 砂は粗砂主体
8							粗砂主体でゆるい感じ，レキ量10～15%，レキ最大2.5cm
9	- 8.39	9.60	2.00		レキ混り砂	黄褐灰	
10	- 8.79	10.00	0.40		シルト	暗灰	腐植物混入，粘性強い
11	- 9.69	10.90	0.90		シルト	暗灰	腐植物混入，軟かい
	-10.19	11.40	0.50		レキ混り砂	黒灰	レキ量10%，レキ最大2cm，砂は中砂主体
12	-11.19	12.40	1.00		砂	黒灰	砂は中砂主体
13	-11.99	13.20	0.80		シルト	暗灰	
	-12.49	13.70	0.50		砂	黒灰	しまった感じのシルト
14							中砂主体の砂，粒径均一
15	-13.99	15.20	1.50		粘土	灰	含水あまりない粘土，軟かい 下部はシルト多い
16							中砂主体で密な砂，含水あまりない，レキ混入
17	-15.59	16.80	1.60		中砂	暗灰	
	-16.49	17.70	0.90		細砂	灰	細砂主体(シルトに近い砂) 腐植物帯状に混入
18	-17.29	18.50	0.80		シルト	暗灰	
19	-17.89	19.10	0.60		シルト質細砂	灰	含水あまりなく硬いシルト 腐植物混入，粘性強い
20	-18.79	20.00	0.90		細砂	暗灰	細砂主体の砂，微細砂も多い
	-19.19	20.40	0.40		シルト質砂	暗灰	砂は微細砂，シルトを含む
21	-20.09	21.30	0.90		シルト質細砂	暗灰	
	-20.59	21.80	0.50		砂質シルト	暗灰	砂質シルト，腐植物混入
22	-21.39	22.60	0.80		シルト	暗灰	所々小円レキ含む
23	-22.29	23.50	0.90		細砂	暗灰	腐植物を帯状に混入
	-22.59	23.80	0.30		砂レキ	暗灰	全体に固い，腐植物を混入
	-22.99	24.20	0.40		粗砂	暗灰	
24							非常に密，レキ最大5cm
25	-24.29	25.50	1.30		砂レキ	暗灰	局部的にレキの混入少ない
26	-24.99	26.20	0.70		レキ混り砂	灰	レキ5%程度，中砂主体
27							局部的にレキの混入少ない
	-26.49	27.70	1.50		玉石混り砂レキ	暗灰	
28	-27.09	28.30	0.60		砂	灰	玉石径最大80mm，レキ(円レキ)60～70%，レキ径40～50mm多い
29							中砂が主体，細粒分の混入少ない
30	-28.97	30.18	1.88		玉石混り砂レキ	暗灰	玉石径最大70mm，レキ最

標準貫入試験

深さ m	打撃回数/貫入量 回/cm	10cmごとの打撃回数 10cm	20cm	30cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	74μm通過質量百分率(%) 0 20 40 60 80 100
1.15	6	2	2	2	6	
1.45	32	10	10	12		
2.15	23	4	5	14	23	
2.45	30					
3.15	12	5	4	3	12	
3.45	30					
4.15	55	19	20	16	55	
4.45	30					
5.15	48	16	19	13	48	
5.45	30					
6.15	33	11	13	9	33	
6.45	30					
7.15	23	10	7	6	23	
7.45	30					
8.15	14	5	5	4	14	
8.45	30					
9.15	23	7	8	8	23	
9.45	30					
10.15	4	1	2	1	4	
10.45	30	10	14	6		
11.15	31	10	11	10	31	
11.45	30					
12.15	18	7	7	4	18	
12.45	30					
13.15	25	4	8	11	23	
13.45	30					
14.15	5	2	1	2	5	
14.45	30	12	5	13		
15.15	35	8	12	15	35	
15.45	30					
16.15	34	9	12	13	34	
16.45	30					
17.15	19	8	5	6	19	
17.45	30					
18.15	8	2	3	3	8	
18.45	30					
19.15	15	5	5	5	15	
19.45	30					
20.15	13	3	5	5	13	
20.45	30					
21.15	9	3	3	3	9	
21.45	30					
22.15	12	4	4	4	12	
22.45	30					
23.15	50	15	26	9	50	
23.37	22	10	10	2		
24.15	50	22	23		50	
24.33	18	10	8			
25.15	50	38	12		50	
25.27	12	10	2			
26.15	50	26	24		50	
26.32	17	10	7			
27.15	50	50			50	
27.25	10	10				
28.15	50	19	31		50	
28.35	20	10	10			
29.15	50	50			50	
29.21	6	6				
30.15	50	50			50	
30.18	3	3				

採取試料・原位置試験			
試料番号	測定番号	深さ m	方法 (注1)(注2)
P-1	1.00 ~ 1.52		P
P-2	2.00 ~ 2.50		P
P-3	3.00 ~ 3.50		P
P-4	4.00 ~ 4.50		P
P-5	5.00 ~ 5.50		P
P-6	6.00 ~ 6.50		P
P-7	7.00 ~ 7.50		P
P-8	8.00 ~ 8.50		P
P-9	9.00 ~ 9.50		P
P-10	10.00 ~10.50		P
P-11	11.00 ~11.50		P
P-12	12.00 ~12.50		P
P-13	13.00 ~13.50		P
P-14	14.00 ~14.50		P
P-15	15.00 ~15.50		P
P-16	16.00 ~16.50		P
P-17	17.00 ~17.50		P
P-18	18.00 ~18.50		P
P-19	19.00 ~19.50		P
P-20	20.00 ~20.50		P
P-21	21.00 ~21.50		P
P-22	22.00 ~22.50		P
P-23	23.00 ~23.42		P
P-24	24.00 ~24.34		P
P-25	25.00 ~25.27		P
P-26	26.00 ~26.32		P
P-27	27.00 ~27.25		P
P-28	28.00 ~28.35		P
P-29	29.00 ~29.21		P
P-30	30.00 ~30.18		P

備考

注1）試料採取方法の記号
T：シンウォールサンプラー　F：フォイルサンプラー
P：標準貫入試験用サンプラー　O：オーガー
D：デニソン型サンプラー

注2）原位置試験方法の記号

土　質　柱　状　図　　報　告　用　紙

調　査　名　新庁舎建設に伴う地質・地盤調査委託　　調査年月日　63年　5月　2日

調査地点　富山市新桜町7番38号　　標　高　KBM +0.46 m　～　63年　5月　13日

ボーリング孔：No. 05　　機種　YS0-05　　孔内水位（自然，泥）GL－2.75 m　　調査責任者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数／貫入量 cm	10cmごとの打撃回数 10cm	20cm	30cm	74μm通過質量百分率（%）	N値	採取試料・原位置試験 試料番号	調定番号	深さ m	方法（注1）（注2）
0	0.31	0.15	0.15		砂レキ	灰	アスファルト5cm，礫石10cm											
1							非常に緩く孔壁崩れやすい 粗砂の混入多い，φ10mm内外の亜円レキ点在	1.15 1.45	9 30	3	5	3		9		P-1	1.00 ～1.50	P
2	-1.94	2.40	2.25		中砂	淡黄灰		2.15 2.45	14 30	2	3	9		14		P-2	2.00 ～2.50	P
3							φ20～50mmの円レキ主体，最大φ70mm程度 風化レキ混入 マトリックスは粗砂主体											
4							レキ混入率50～60%	4.15 4.45	26 30	8	8	10		26		P-3	4.00 ～4.50	P
5	-4.64	5.10	2.70		砂レキ	黄灰		5.15 5.45	26 30	6	10	10		26		P-4	5.00 ～5.50	P
6							レキ混入率20%程度 砂は粗砂主体 孔壁崩れやすい											
7	-6.54	6.80	1.70		レキ混り砂	黄褐灰												
8							レキ混入率50%程度 砂は粗砂主体，円レキ主体 最大φ5cm程度	7.15 7.45	31 30	11	11	9		31		P-5	7.00 ～7.50	P
9	-8.14	8.60	1.80		砂レキ	黄褐灰		8.15 8.45	25 30	9	8	8		25		P-6	8.00 ～8.50	P
0	-8.84	9.30	0.70		シルト	暗褐灰	腐植物混入	9.15 9.49	6 54	2 12	1 6	3 16		6		P-7	9.00 ～9.54	P
1							砂は極細砂主体 粘性やや弱い	10.15 10.46	9 31	2 12	5 10	4 9		9		P-8	10.00 ～10.51	P
2	-11.04	11.50	2.20		砂質シルト	暗灰		11.15 11.45	7 30	2	3	2		7		P-9	11.00 ～11.50	P
3	-12.24	12.70	1.20		シルト混り細砂	暗灰 灰白	細砂主体，下部ほど中砂の混入多い 比較的硬い 腐植物混入	12.15 12.45	24 30	6	8	10		24		P-10	12.00 ～12.50	P
4	-13.84	14.30	1.60		粘土	暗灰									T-1	12.80 ～13.00	T	
						暗灰		14.15 14.45	23 30	6	8	9		23	P-11	14.00 ～14.50	P	
5							15.3m付近φ5～15mmの円レキ少量混入，シルト分少量混入 15.7m以深粗砂主体	15.15 15.45	26 30	8	9	9		26		P-12	15.00 ～15.50	P
6	-15.94	16.40	2.10		粗砂	黒灰												
7	-17.04	17.50	1.10		シルト質砂	暗灰	砂は極細砂	17.15 17.45	10 30	3	4	3		10		P-13	17.00 ～17.50	P
8	-17.74	18.20	0.70		シルト	黒褐灰	腐植物多量混入									T-2	17.50 ～18.30	T
9	-18.84	19.30	1.10		砂質シルト	暗灰	比較的硬い	19.15 19.45	6 30	2	1	3		6		P-14	19.00 ～19.50	P
	-19.14	19.60	0.30		シルト	黒褐灰				11	6	13						
0	-19.94	20.40	0.80		シルト質砂	暗灰	腐植物多量混入	20.15 20.45	18 30	5	6	7		18		P-15	20.00 ～20.50	P
1	-20.14	20.60	0.20		シルト	暗灰	極細砂主体，粘性弱い	21.15 21.45	26 30	8	9	9		26		P-16	21.00 ～21.50	P
	-21.04	21.50	0.90		細砂	暗灰	腐植物多量混入											
2	-21.84	22.30	0.80		シルト	暗灰	極細砂の混入多い	22.15 22.45	10 30	3	4	3		10		P-17	22.00 ～22.50	P
	-22.44	22.90	0.60		細砂	暗灰												
3	-22.94	23.40	0.50		中砂	暗灰	腐植物混入，やや硬い	23.15 23.45	50 30	12	17	21		50		P-18	23.00 ～23.50	P
4							均等粒径の細砂	24.15 24.35	50 20	25 10	25 10			50		P-19	24.00 ～24.50	P
5							中～粗砂主体，細レキ点在	25.15 25.30	50 15	30 10	20 5			50		P-20	25.00 ～25.50	P
6							レキ混入率60%程度 レキはφ10～50mmの円レキ主体，玉石はコア長5～7cm（実径10～30cm程度） 24.7～25.0m， 26.8～26.8m間砂層をはさむ マトリックスは全体に粗砂主体 27.8m付近シルトの薄層をはさむ，硬質なレキ多い	26.15 26.28	50 13	38 10	12 3			50		P-21	26.00 ～26.50	P
7								27.15 27.24	50 9	50 9				50		P-22	27.00 ～27.50	P
8								28.15 28.18	50 3	50 3				50		P-23	28.00 ～28.50	P
9								29.15 29.21	50 6	50 6				50		P-24	29.00 ～29.50	P
0	-29.72	30.18	6.78		玉石混り砂レキ	暗灰		30.15 30.18	50 3	50 3				50		P-25	30.00 ～30.50	P

備考

注1）試料採取方法の記号
T：シンウォールサンプラー　F：フィルサンプラー
P：標準貫入試験用サンプラー　O：オーガー
D：デニソン型サンプラー

注2）原位置試験方法の記号